

令和2年度 人間文化学科 卒業論文題目 (Web掲載可)

文芸・思想メジャー	
1	超人とはどのような概念であるのか
2	幸福とはなにか一錯覚としての幸福を知ること―
3	自由と幸福
4	人身御供
5	東野圭吾『容疑者xの献身』作品研究
6	三浦しをん『遺言』研究
7	宮澤賢治「銀河鉄道の夜」作品研究
8	宮澤賢治「オツベルと象」作品研究
9	太宰治「千代女」作品研究
10	小川洋子「バックストローク」作品研究
11	松本清張「或る『小倉日記』伝」作品研究
12	「箇」「個」「个」「ヶ」の関係性と用字法についての歴史的考察
13	「うそ」の漢字表記 ―残存した「嘘」と途絶えた「嘘」―
14	「較」の漢字音 ―「比較」の「カク」は「慣用音」であるのか―
15	中国の笑話に見る儒教経説の受容―『啓顔録』を中心に―
16	「妖」と「人」の関係から見える『点石斎画報』
17	メルヘンにおける生と死 「いばら姫」(KHM50)と「白雪姫」(KHM53)を手掛かりに
18	『ニーベルンゲンの歌』研究 ハーゲンとクリームヒルトを手掛かりに
19	ブレヒト作品に込められた想い ―『肝っ玉おっ母とその子供たち』を通して観客に問うていること―
20	ヘルマン・ヘッセ研究 導く人と導かれる人
21	Modals in English
22	The semantics of About
23	The Tough Construction in English
24	Conversion in English
25	Indirect Request
26	20世紀前半のイギリス文学における労働者階級男性像
27	The Meaning of Edna's Death in The Awakening
28	The Scarlet Letter
29	Women in Winesburg, Ohio
30	Esther's Struggle for Herself in The Bell Jar
31	The relationship between Elizabeth's desire and her life in Winesburg, Ohio

32	A Study of Kate Chopin's The Awakening
33	「お」「ご」の使い分け—形態論的距離と語用論的距離
34	若者ことばの発生～若者に支持されるSNSやYoutubeに注目して～
35	茨城方言「ヨウダ」の研究—鹿嶋市を中心に—
36	秋田県での文末形式「クナイ」の使用についての研究
37	「現代的なリズムのダンス」必修化における課題曲と学習指導要領における位置づけ
38	世代差から見る「やばい」の肯定的用法の広がりについて
39	若者による「方言コスプレ」の実態と心理的背景
40	アイドルファンにおける独自のことばの特徴とその機能
41	字幕翻訳と文化的差違 ～ジョーク表現を中心に～
歴史・考古学メジャー	
42	水軍領主忽那氏の展開と南北朝期の水軍活動について
43	中世武士の刀剣観
44	植宗・晴宗期の伊達氏
45	中世西園寺家の家産機構とその所領
46	戦国期佐竹氏の南奥進出—義舜期から義宣期を中心に—
47	三好政権と将軍義輝
48	近世武士の自己認識と行動様式 —宇都宮奥平家の内訌を手がかりに—
49	天狗党に対する処罰と表敬
50	水戸藩の藩士教育—彰考館と儼塾を中心に—
51	弾左衛門支配と地域経済
52	被差別部落における就職差別と「部落地名総鑑」差別事件
53	戦後における女性教師の母体保護の実態とその矛盾 —一九七〇年代半ばを中心に—
54	シベリア出兵から考察する近代日本の欠陥
55	一九五〇年代日本における傷痍軍人観—白衣募金からの考察—
56	明治大正期の帝劇女優の実状と背景
57	BC級戦犯裁判の評価—平手嘉—に焦点を当てて—
58	安史の乱再評価とソグド人 —中央ユーラシア型国家の先駆者—
59	「聖河」と「汚染」—19世紀後半のベナレスにおける公衆衛生改革
60	池田理代子の作品論と1970年代日本 —『ベルサイユのばら』を中心に—
61	啓蒙主義による教養の普及と音楽の関係性 —18世紀後半から19世紀前半のドイツを中心に—
62	サッカーの大衆化とクラブ活動の変遷 —1880年代から20世紀初頭のエヴァートンFCを中心に—

63	社会主義体制下のハンガリーにおけるロマ問題 —政府のロマに対する取組みの影響と実態—
64	縄文時代中期の中部・関東における土偶の研究
65	関東地方の群集墳の研究
66	縄文時代前期から後期における三脚石器の分布と地域性 —青森県・秋田県・山形県・新潟県からの出土品の法量測定を通じて—
67	壺形土器の加熱痕に関する研究—茨城県域の後期弥生土器を例として—
68	東関東のS字状口縁台付甕に関する研究
69	列島における出現期琴の型式学的研究
70	東海道常陸路の考古学的研究
71	関東・中部地方における縄文時代後・晩期の土製耳飾 —多量出土遺跡における土製耳飾の装着部直径から見る時代背景—
72	鬼高式土器の研究—常総型甕の分布を中心に—
心理・人間科学メジャー	
73	幼稚園入園を機に離れた3歳児と養育者の体験 —養育者へのインタビュー調査と幼稚園での観察を通して—
74	プレゼント行為が生み出す自他のつながりと隔たり —プレゼントのその後と受け取り手の経験に注目して—
75	大学生の職業選択と未来展望の影響関係に関する質的研究 —大学4年生に対するインタビュー調査を通して—
76	シールをめぐる人間の営みの心理学 —身のまわりにあるシールの使用に注目して—
77	祖父母との死別体験が青年に与える影響 —悲嘆からの立ち直りに着目して—
78	都市に住む人々の目に映る「自然」 —千波公園周辺の緑地をフィールドとして—
79	障害者の居場所形成のための就労支援 —就労支援事業所の職員と利用者に着目して—
80	サロンが創られ受け継がれていく過程 —キッズサロンのびのび・ふれあいサロンのびのびをフィールドとして—
81	中高年交流サロンにおけるつながりの形成と変化の過程 —下館地域在宅介護を支える会「たまり場・たろう」をフィールドとして—
82	セクシャルマイノリティをめぐるカテゴリー化 —当事者団体「RAINBOW茨城」の交流会活動を通して—
83	創造性による比喩解釈の産出
84	社交不安傾向における注意機能の関連性
85	継時的比較による自己評価の向上 —比較項目、比較の遠さ、特性自尊感情に注目して—
86	大学生の援助要請を促進する心理・社会的要因
87	大学生における社交不安傾向と日常場面での目標・心がけの関連
88	「防衛的悲観主義」の未来観はすべてにおいて悲観的なのか —「包括的安心感」に注目して—

89	母親が娘に向ける養育態度と娘の精神的自立 —3組の母と娘へのインタビュー調査から—
90	青年期に親の離婚を経験した子どもの心理的体験 —発達段階から見る父親像の形成を中心に—
91	女子大学生の語りから見る交際相手に別れを告げるまでの心理過程 —複線径路・等至性アプローチ(TEA)による分析—
92	ある里親と里子の語りからみる「家族」のかたち
93	ステップファミリー経験者がきょうだいに向けるまなざし
94	Twitterにおける情報・意見受信者の心理 —大学生のSNS疲れに繋がる経験から—
95	大学生の悩み開示への期待感と抵抗感 —開示経験と非開示経験の差異に着目して—
96	緩和ケア病棟看護師の「言葉かけ」に関する質的研究
97	セクシャルマイノリティ当事者, 非当事者がメディアから受ける影響
98	大学生のInstagram利用における不快感と個人特性、 友人との付き合い方との関連性
99	保護者対応にあたる教員へのサポートのプロセス —心理的負担の改善に着目して—
100	なぜ身体に穴を開けるのか —現代日本のピアスホール所有者における動機と意味付け—
101	ディズニーファンの共同性—茨城大学の学生の語りを中心に—
102	「コロナ禍」によって生まれた布マスクの役割 —制作者であり売り手である人々の視点を通して—
103	洗濯をめぐる諸環境と内面の相互作用 —日本の20世紀後半から現在まで—
104	変化盲が生じる要因の検討—変化箇所を操作した場合—
105	競技者のイメージ能力や不安特性がスポーツ場面の想起に与える効果
106	不快な自伝的記憶を肯定的に語り直すことによる記憶への影響 —時間的变化に着目して—
107	商品の希少性の多寡が購買行動に与える影響
108	身体の形状と握力が知覚判断課題に与える影響
109	自尊感情の高さがパーソナルスペースの大きさに及ぼす影響
110	記銘項目の違いがBGM文脈依存効果に及ぼす影響 —画像と文字の比較から—
111	相手の動機づけの違いがもたらす説得的メッセージへの影響 —共感性の多寡と性差に着目して—
112	スクールカースト経験と大学生の心理 —パーソナリティ・自尊感情・小中高スクールカースト経験の関係—